# 国保の基礎知識を業務へ活用

国民健康保険事務担当初任者研修会

京都府と本会主催の国民健康保険事務担当初任者研修会は、５月７日（金）、府国保連合会で開催され、２３保険者５１名の国保事務担当者（経験年数２年未満中心）と本会４名の５５名が出席した。

開会にあたり、主催者を代表して府健康福祉部医療保険課の西垣課長は、しっかり学ぶことで研修を有意義なものとし、資料等については日常業務に活かしてほしいと挨拶した。

府医療保険課国保担当から「国民健康保険制度の概要」「資格」「保険料（税）」「審査請求」について、本会からは「国保連合会保健事業支援」「審査委員会の現状」について説明した。

また、長岡京市の永田国民健康保険課国保係長は、国民健康保険業務について実際に従事している者の立場から業務を行う上での心構えや注意点等のアドバイスをした。

グループ討論では、国保事務担当となってからの感想や課題等を話し合い、それぞれの意見を今後の業務の参考とした。